

《支部山行計画》 横浜の7月20日 日の出:4:41 日の入:18:54

以下の山行計画は既に締め切りました。

第1990回 ^{しろうまだけ}白馬岳 (2932m) ~ ^{しゃくしだけ}杓子岳 (2812m) ~ ^{しろうまやりがたけ}白馬鑓ヶ岳 (2903m)

期 日 7月29日(日)~8月1日(水) 3泊4日 係 竹尾 亮三

第1988回 ^{あみだだけ}阿弥陀岳 (2,805m) ・ ^{あかだけ}赤岳 (2,899m) ・ ^{ごんげんだけ}権現岳 (2,715m)

(やや健脚向き) (再掲)

期 日 7月21日(土)~23日(月) 天候等により変更もあります。

集 合 JR中央線茅野駅改札口 10時00分 10:25バス乗車予定

八王子8:01あずさ5号 茅野着9:52

コース 第1日 茅野=美濃戸口…行者小屋(泊) 2食付 TEL0266(62)8100

第2日 小屋…鞍部…阿弥陀岳…赤岳…キレット小屋(泊) 2食付

TEL0266(72)3260

第3日 小屋…権現岳…ミツ頭…天女山…甲斐大泉 (下山予定時刻16時ころ)

実歩行時間 第1日 3時間 第2日 4時間30分 第3日 5時間

費用 32000円 (通常の運賃による横浜起算)

地 図 昭文社「八ヶ岳」、国土地理院八ヶ岳東部、同西部

係 井上 (忠)

申込み 7月10日まで

持ち物 弁当3食分、予備食、水筒、灯火、雨具、防寒具、怪我や常備薬等個人装備も要。

その他 赤岳は2899mの高峰で八ヶ岳連峰の盟主である。阿弥陀岳、権現岳も特徴のある山容を持ち岩場、梯子、鎖場など変化にとんだルートである。コマクサなどの花に会えるかもしれない。

第1989回 ^{きたよこだけ}北横岳 (2480m) ・ ^{たてしなやま}蓼科山 (2530m) (一般向き強)

期 日 7月26日(木)~27日(金) 1泊2日 (再掲)

集 合 JR茅野駅西口2番バス乗り場 10時00分(八王子8:03発あずさ3号がベスト)

コース 26日 茅野10:25発→バス→北八ヶ岳ロープウェイ→ロープウェイで坪庭へ・・・坪庭・・・北横岳(七ツ池)・・・亀甲池・・・双子池ヒュッテ(泊)

27日 双子池ヒュッテ・・・双子山・・・大河原峠・・・蓼科山・・・蓼科山登山口・・・プール平(14時着予定)→バス→茅野駅

実歩行時間 26日約3時間(ヒュッテ16時着予定) 27日約5時間30分

費用 約22000円(交通費、宿泊費)

地 図 昭文社 山と高原地図「八ヶ岳」

係 宮本省治

申込み 7月20日(金)まで
 持ち物 昼食2食、水筒、雨具、灯具、その他
 その他 定員9名、くじにて記録係選定、初日は池巡り、2日目は蓼科山からの大展望を楽しみに歩きます。途中、北横岳・蓼科山からの降りが急傾斜のため要注意ですが、他は、ほぼ快適なトレッキングができます。

第1991回	<small>たてやま だいにちさんざん しょうみょうのたき</small> 立山 大日三山と 称名 滝	(一般向き)
--------	--	--------

期 日 8月12日(日)～13日(月) (再掲)
 集 合 富山駅富山地方鉄道バス乗り場12日午前6時30分および室堂ターミナル10時
 コース 11日 各自集合地への移動。係は夜行バスを考慮中。(11日集合ではありません。)
 12日 富山駅7時10分＝室堂9時40分…地獄谷…雷鳥沢…
 室堂乗越…奥大日岳(2605.9m)…七福圓岩屋
 …中大日岳…大日小屋泊(1泊2食9000円)
 13日 小屋…大日岳往復…大日平山荘…大日平…称名滝13時着＝立山＝富山駅解散
 実歩行時間 12日5時間、13日5時間
 費 用 31,000円(横浜起算往復夜行バス)
 地 図 立山・剣岳2万5千分の1
 申込み 7月25日まで
 係 井上 忠秋
 持ち物 昼食2食分、予備食、雨具、防寒具、懐中電灯、常備薬
 その他 立山、剣岳、名瀑称名滝の展望と花が魅力の山城を歩く。

第1992回	<small>きぬぬましつげん</small> 高層湿原・鬼怒沼湿原(2050m)	(一般向き強)
--------	---	---------

期 日 8月12日(日)～13日(月) 1泊2日 (再掲)
 集 合 東武浅草駅 改札口 7:10(京急 横浜 6:15 特急(青砥行) 前1両目＝浅草
 7:00—10—東武日光線 7:30 特急スペーシアけごん1号/全指定席＝下今市
 9:08/9:10＝鬼怒川温泉9:30)
 コース 1日目 鬼怒川温泉駅バス10:15＝女夫淵11:50(1120m)/昼食12:50—2:00—
 日光沢温泉(泊1400m)15:30 予定
 2日目 日光沢温泉6:00—15—丸沼分岐—1:55—鬼怒沼湿原南端—20—北端
 —20—鬼怒沼湿原南端—1:30—日光沢温泉—1:45—女夫淵15:00 予定/バス
 15:35＝鬼怒川温泉17:10/18:26 特急スペーシアきぬ138号＝浅草20:35—20:58 快速
 特急三崎口行＝横浜21:40
 実歩行時間 1日目約2時間 2日目6時間5分 (日の出4:57 日の入18:35)
 費 用 17,620円(横浜駅基準、往復特急指定席、宿/朝夕食付、バス含む)
 宿 泊 日光沢温泉 TEL0288-96-0316
 地 図 昭文社 尾瀬又は日光 2.5万図 川俣温泉、三平峠
 係 竹尾亮三

申込 7月11日(水)例会まで メール takeo-r.s@nifty.com
 持ち物 弁当2食、水筒、雨具、灯具、杖、他
 その他 JRジパングが使用できないこの時期、東武電鉄で、秘湯に泊り、避暑山行を楽しみます。鬼怒川の源流を埋める豊かな樹林相、オロオソロシの滝、高層湿原の花々、白根山や燧ヶ岳の遠望、日光沢温泉など数々の楽しみが期待できます。鬼怒沼は48池の池塘をちりばめています。

第1995回 南アルプス・^{きた}北^{だけ}岳(3193m) (健脚向き)

期日 8月24日(金)～8月26日(日) 2泊3日 (再掲)
 集合 甲府駅南口バス6番乗り場 11:45 (横浜 8:57/八王子行=八王子 9:58/10:08 かいじ 101号=甲府 11:13/12:00 バス=広河原 14:00—10—広河原山荘 14:15 予定 (1530m泊) 散策
 コース [25日] 山荘 6:30—25—白根御池小屋分岐—大樺沢 2:05—二股—右俣コース 2:30—分岐—30—北岳肩ノ小屋 14:30 予定 (3015m 泊)
 [26日] 肩ノ小屋 6:30—50—北岳—45—肩の小屋—1:50—白根御池小屋—30—二股—1:30—広河原 14:40 予定/15:00=甲府駅 16:55/17:26 かいじ 120号
 実歩行時間 25日 約5時30分、26日 5時間25分 (日の出 4:53 日の入 18:57)
 宿泊 24日 広河原山荘: 090-2677-0828 25日: 肩の小屋 090-4606-0068
 費用 約23,800円 (ジパング・特急自由席、2泊/朝夕付、taxi/4人基準、バス含)
 地図 昭文社 北岳・甲斐駒 「2.5万円」 仙丈ヶ岳、鳳凰山、夜叉神峠
 係 竹尾亮三
 申込 7月24日(火)まで
 持ち物 弁当3食(小屋で弁当可)、水筒、雨具、灯具、杖、(サブザック)、その他
 その他 日本第二の高峰で南アルプスの盟主と知られ、高潔で気品をもった三角錘の山容である。高山植物の宝庫でもあり、山頂からは緑濃い雄大な山々の南アルプス、雲海から頂きを出す富士山など変化に富んだ見どころにあふれている。

第1998回 ^{ねなくさやま}根名草山(2329m) / ^{ゆせん}温泉ヶ岳(2332m) (やや健脚向き)

期日 9月17日(月)～18日(火) 1泊2日 雨天順延
 集合 東武浅草駅 6:50
 コース 第1日 東武浅草 7:10—(快速)—9:30 鬼怒川温泉 10:15—バス—11:50 女夫湍
 ・・(120)・・日光沢温泉(泊)
 第2日 日光沢温泉 6:30・・(70)・・手白沢分岐・・(120)・・根名草山・・
 (70)・・念仏平・・(60)・・温泉岳(往復30)・・(30)・・^{こんせい}金精峠・・(40)・・
 登山口—Taxi—東武日光駅
 実歩行時間 第1日目2時間、第2日目7時間
 下山予定時刻 金精峠登山口 15:30 ころ (Taxi 待合せ)
 費用 約20,000円
 地図 川俣温泉・男体山(1/25000) //昭文社 日光 奥鬼怒/奥日光

係 池田邦雄
申込み 8月例会まで
持ち物 昼食2回、飲用水、雨具、杖、灯具他
その他 ゆっくり歩行。下山時間により日光湯元で入浴可。天候に恵まれれば、南東に日光連山、北西に尾瀬・上越の山々の眺望。宿泊「日光沢温泉」0288-96-0156 予定。

第1999回 (北ア) ^{はりのきだけ}針ノ木岳 (2820.6m) ・ ^{れんげだけ}蓮華岳 (2798.6m) (健脚向き)

期日 9月21日(金)夜行～23(日) 前夜発1泊2日 雨天中止
集合 新宿都庁大型バス駐車場(京王プラザホテル前)新宿駅西口より徒歩10分
さわやか信州号(白馬・扇沢・穂高方面)受付前21:40集合 22:00受付開始
横浜駅20:36発 湘南新宿ライン→新宿21:23着

コース

21日 新宿(夜行バス)22:30発＝扇沢22日5:15着
22日 扇沢6:00…大沢小屋7:40…(針ノ木雪渓)…針ノ木小屋11:45着
23日 針ノ木小屋6:00…針ノ木岳7:05/7:15…針ノ木小屋7:45/7:55…蓮華岳
9:00/9:10針ノ木小屋9:55/10:05…大沢小屋12:20/13:00…扇沢14:05/15:15＝新宿
20:00＝横浜21:00

実歩行時間 22日5時間 23日6時間10分

費用 約20,780円(横浜駅起点)
横浜～新宿540円*2=1,080円
新宿～扇沢往復(さわやか信州号高速バス)10,700円
宿泊費(針ノ木小屋)9,000円(2食付、弁当800円)

地図 昭文社「鹿島槍・五竜岳」

係 小澤 勝太郎

申込 9月12日(水)例会まで(バス予約が満席の場合は参加不可)
持ち物 弁当2食、水筒、雨具、灯具、杖、軽アイゼン、手袋、防寒具、サングラス他
その他 日本三大雪渓のひとつ針ノ木雪渓を登ります。日本200名山です。
扇沢から針ノ木峠までは標高差1,136mあり、これをゆっくりと半日かけて登ります。展望は北アルプスの中心部であり最高。針ノ木岳から黒部湖を眼下に、対岸に剣岳が見えることを期待します。

第2005回 ^{ごしきぬま}五色沼 (800m) ・ ^{ばんだいさん}磐梯山 (1819m) (やや健脚向き)

期日 10月7日(日)～8日(月・祝) 1泊2日
集合 東京駅 東北新幹線 Max やまびこ127号 8:08発 仙台行(指定席6号車)
(横浜7:22=東京7:51/8:08=郡山9:29/9:45(会津若松行=猪苗代10:26))
コース 7日 猪苗代駅バス10:40=五色沼入口(780m)11:10/11:25—五色沼自然

探勝路 1:10 —裏磐梯高原駅 14:00/14:17 バス=5=五色沼入口—5—

裏磐梯国民宿舎 (780m) 14:30 予定 (泊)

8日 7:20 宿の車=10=裏磐梯スキー場入口 (900m) 7:30/7:40—45—銅沼 (あかぬま) —45—中ノ湯跡—1:10—弘法清水小屋—25—磐梯山—40—天狗岩分岐—1:10—天の庭—1:05—猪苗代登山口 (690m) 15:50 予定/16:15 tax=15=猪苗代駅 16:30/16:51=郡山 19:28/19:42=東京 19:28

実歩行時間 7日 約2時間 8日 約6時間 日の出: 5:42 日の入:17:13

宿 泊 裏磐梯国民宿舎 0241-32-2923 (北塩原村)

費用 約19,400円

(ジパング/横浜駅基準、往路のみ指定席、宿/2食付、taxi/4基準、バス 含)

地 図 昭文社 磐梯・吾妻 2.5万図 磐梯山、猪苗代

係 竹尾亮三

申 込 8月31日(水)まで(宿満室で締切)

持ち物 昼2食、水筒、雨具、灯具、杖、防寒着、他

その他 紅葉の時期に荒々しい裏側と秀麗な表側をつなぎ、磐梯山の数多い登山道の中で最も展望の良いコースを下ります。山頂からは360度の大パノラマ。眼下に広がる猪苗代湖、飯豊、吾妻、安達太良の連峰、前日歩く裏磐梯の湖沼郡など、飽きることのない景観を楽しみます。福島へのささやかな復興支援として昨年の安達太良山に引続き出かけます。一緒にいかがですか。

『支部山行報告』

第1971回報告

日向山 (1660m)

実施日 4月28日(土) 快晴 係・記録 竹尾亮三

報 告 ミツバツツジ、エイザンスミレを楽しみながら林道を登っていくと冠雪の甲斐駒ヶ岳の勇姿が現れてくる。錦滝のある東屋で再度ストレッチを行い、急登を時にはロープ、鎖、鉄階段を使用して慎重に登る。やがて雁ヶ原の、まるで雪原、砂浜のような白い斜面が見えてくる。この苦しい斜面を登りきると目の覚める様な光景が広がる。花崗岩の塔がによきによきと生えている。甲斐駒は迫力一杯に迫り、八ヶ岳の峻峰が並ぶ。風が無いので、寝転んで昼寝をしている登山者もいる。ゆっくりと昼食をとり、復路は緩斜面の周回コースを下りTaxiの待つ矢立石に到着。期待通りの魅力一杯の山、展望を楽しめた山行でした。

コースタイム 韮崎駅 8:50=taxi=矢立石 9:30~40—錦滝 10:30~45—雁ヶ原 11:35—日向山 12:05~13:25—矢立石 15:10=韮崎駅 15:50~16:23

参加者 井上(忠)、服部、谷田部、山田、◎竹尾 計5名

第1972回

丹沢長大縦走シリーズ (その2)

実施日 5月7日(月)~8日(火) 晴れ 記録 渡部 道明

報 告 天候不順で延び延びになっていたシリーズ(其の2)がこの2日間で実行した。

(其の1) で未達であった秦野峠～山市場を6名の賛同者と共に4月25日(水)個人山行で踏破したのを引き継ぎ山市場～不老山～湯船山～三国山～鉄砲木の頭～高指山～大棚の頭～山伏峠へとトレックしました。

7日 朝7:41JR谷峨駅よりバスにて山市場へ向かう、好天気恵まれ気分高揚のまま河内川の吊り橋を渡り登山口から直ぐに急坂の連続 約30分後やっと展望があり不老山を目に出来た。

「番が平」手前までかなりの急坂が在るものの山道は非常に歩きやすく順調に不老山に到着、展望はなく山頂から10分程あとで目にした富士山は、空気の透明度が低いせいか優しく感じられた。世付峠を過ぎて景色のよい場所にての昼食はこと更に美味であった(不老山から白くらの頭、湯船山を通過し明神峠、三国山迄の山みちは富士箱根トレイルの主要な1部分で在り良く整備されて居りました)。山中諏訪神社奥宮を3:30通過したが湯船山の手前でサンショウバラを見かけた程度で今年は遅れておりバイケイソウの群落を明神峠～三国山登山口の間で多く見受けられました。ブナの新芽が美しく映える樹間のなか予想外の急坂をしばし登る、何ともいえず静寂さである、斜めより差し込む夕日が温かく包んでくれた感じの山頂だった。余韻に浸る間もなく今夜の宿ペンション・アイネパウゼの迎えの車が待つ登山口へと急ぐ。

8日 晴天 8:20 湯船山登山口を「鉄砲木の頭」へと向かう、細かい火山灰が歩き難い明神山(鉄砲木の頭)迄30分余り、山頂で地元別荘地にお住まいのご夫妻としばし歓談する。高指山への途中 切通峠迄の比較的平坦な山道の両側に見事なバイケイソウ群落の連続、花時はさぞかしと想像する。更に峠を過ぎて「アブラチャン」の純林が在り不思議な思いとなる、ゆっくり登ると高指山に着く、その見晴は富士と山中湖を手につかみ取れる感じで周囲300度の展望を楽しみました。その後パラシマ峠の前後にはちらほらアカヤシオ?がみられ 気持ちちが和んだ所で鎖場が現れ丹沢だ!と思わせられる。山伏峠への分岐である大棚の頭を12:15通過し峠着12:45 昼食後平野バス停迄歩き旭日丘(山中湖畔)、JR御殿場駅へとバスを乗り継ぎ帰着。

コースタイム 7日 山市場バス停8:05…不老山登山口8:15…番が平10:50…不老山11:30…世付峠12:10…白くらの頭14:10…湯船山15:00…明神峠15:45…三国山登山口16:25…三国山17:15…登山口(平野)17:35

8日 登山口8:20…鉄砲木の頭8:55…切通峠9:50…高指山10:35…パラシマ峠11:10…大棚の頭12:15…山伏峠12:45…平野バス停14:25

参加者 ◎斉藤(郁)、渡部 計2名

第1980回報告

丹沢長大縦走シリーズ(その3)

実施日 5月20日(日)曇/晴～21日(月)曇り 係・斉藤 郁夫 記録 湯浅 克枝

報告 20日:駿河小山からタクシーで登山口まで入る。空模様は曇りで少し寒い感じでしたが、登り始めて小さなアップダウンを繰り返し、尾根道を歩く頃には顔から汗が出てきた。時折谷間からの涼風が足元を吹き抜けて、快適な尾根歩きになる。

西丹沢のブナ原生林は新緑が特に素晴らしく、薄日が射す中、小鳥の囀りに耳を傾ける。スマイル、アカヤシオ、ヤマツツジなどが私達を迎えてくれた。長い尾根道を右に左に新緑を堪能しながら行くと菰釣山である。富士山や山中湖を眺めながら一段と美味しい昼食を摂りました。

宿舎は横浜市内学童のホームステイになっていて週末は満員らしかったが私達とは丁度入れ替わりになり、貸切状態になりました。夕食は山の幸が盛り沢山で、山も食も大満足の日でした。

21日：世紀の天体ショー、金環日食の日である。曇り空から時々日が射すが、ゆっくり観察している暇がない。宿のおかみさんに登山口まで送って頂き、せせらぎの音を聴きながら歩き始める。城ヶ尾峠からキツイ登りを皆黙々と登る。

新緑のトンネルを抜けると東の間の青空にブナの樹林が輝いて見える。間もなくお昼の時間だが、水晶沢の頭までもう一頑張りする。水晶沢の頭は余り展望はないが、空を覆うブナの梢を渡る涼風が汗ばんだ肌に心地よい。紫外線を避けて、林の中で昼食にする。

加入道山を目指しながら、白石峠から下りにかかる。白石沢は一旦雨が降ると急流になるらしく、その分雨が止むと干上がるのも早いようだ。ガレ場や倒木、崩壊がひどい。岩盤が急流に磨かれて大理石の様に光っている。ここ数日の天気で水流がないので比較的歩きやすい。ハイカーが思ったより少なく全体的に静かな山歩きを楽しめました。

コース

<20日>駿河小山駅7:20 タクシー====7:50 山伏峠8:02…大瀬の頭8:35…

タイム

石保土山9:33…湯沢の頭10:58…菰釣山11:55/12:35…避難小屋13:01…中の丸14:02…城ヶ尾峠15:00…宿舎16:21

<21日> 宿舎7:18 車====7:36…城ヶ尾峠8:50…大界木の頭9:35…モロクボ沢の頭10:30…バン木の頭11:30…水晶沢の頭12:50/13:20…白石峠13:44…用木出合15:35…自然教室16:05

参加者

◎ 斉藤 (郁)、渡部、湯浅 計3名

第1967回報告

街道を歩く (日光街道その3)

実施日
報告

5月26日(日) 晴

係・芹沢隆久 記録・熊谷松治

日光街道3回目は、江戸日本橋から三つ目の宿場・越谷が起点だった。東武越谷駅を9:22に出発。越谷御殿跡から久伊豆神社に寄って、千間台第一公園で昼食。午後は備後一里塚の石柱を見て、藤塚橋(別名・賃取り橋)を確認して、八坂神社で一休み。市庁舎の一画にある「春日部郷土資料館」を見学。古い山門のある観音寺、日光街道の道しるべのある九品寺を経て、やっと東武動物公園駅に着く。それにしても皆さんの健脚には脱帽であった。

コースタイム

越谷9:22—越谷御殿跡9:55—久伊豆神社10:05~10—千間台第一公園11:45~12:20—歓喜院12:45—備後一里塚跡13:12—藤塚橋13:20—八坂神社13:50~14:00—春日部郷土資料館14:20~30—観音院15:25~30—九品寺16:00—三本木一里塚跡16:25—東武動物公園駅16:50

参加者

○青柳征勝、足立忠彦、◎芹沢隆久、戸野部武彦、松本直高、岩方美津子、熊谷松治 計7名。

第 1981 回報告

明神峠～不老山

実施日 6月1日(金)

係・記録 谷 眞理子

報告 梅雨の真近を思わせる蒸し暑くなった明神峠より歩く。湯船山より先の新緑の巨大ブナの木に皆ビックリ！樹下の二人にてもサンショウバラの花は数本の木にパラパラ程度で咲いていた。花よりダンゴか？サンショウの木より実を取っている主婦達もいた。本年は早すぎた日付けの山行計画であった事を内心反省した。ランチの途中から雨となり出発頃には、本格的な降りとなり、やむを得ず歩き出す。世附峠より急坂を登れば晴れ間になり、雨具を脱げばまた降り出し、キツネの嫁入りだと言えば、タヌキの嫁入りだとの声上がり皆一同大爆笑となり、キツイ坂道も何のその！不老山頂上より下りのみの足まかせて林道へ抜け金時公園に着く。雨が激しく降り出した頃駅へ着き解散し、到着していた電車に乗り込み早々に帰路へついた。

コースタイム 駅(タクシー)＝明神峠(9:35)―湯船山(10:15)―白クラ頭(11:08)―峯坂峠(11:50)―樹下の二人(12:10～12:40)―世附峠(12:55)―不老山(13:43)―仙人広場(14:20)―金時公園(15:40～15:55)＝駿河小山駅(16:30)

参加者 ○井上、青柳、岩方、和久田、今泉、湯浅、柴田、大溝、◎谷 計9名

第 1983 回報告

市沢のホテル観賞

実施日 6月10日(日) くもり 係・記録 祖父川精治

報告 新設された横浜市たちばなの丘公園に隣接する、市内最大のホテルの生息地である市沢谷戸。昨年はピークが10日の300匹台。桜前線同様に季節変動があり今年之最盛期は1週間も早く、2日、3日の500匹台、7日400匹台と近年では例を見ない記録的な出没数である。自然の生物相手では、その見極めがほんとに難しい。曇天のこの夜、19時頃から暗い沢筋で光り始める。移動しながら3ヶ所のポイントを選んで鑑賞する。目算で400匹台は確か、文字どおり幻想的な光景であった。遥か遠くでホトトギスが「テッペンカケタカ」と鳴いていた。

コースタイム 17時30分から20時30分 歩数計で6000歩、4.2キロ

参加者 ◎祖父川、○井上夫妻、同妹、竹尾、有山、今井、大野、依田、川野、岩方、青柳、湯浅、金本、小笠原夫妻、関、加藤、服部、佐尾、及川、佐々木、柿沢、松本、橋本 計25名

『お知らせ』

1)本部 SHC 委員会の予定

7月11日(水) 18:30～21:00 豊島区民センター4階会議室

議題：1. 報告事項、2. 自己紹介ミーティング、3. その他

横浜支部例会と重なる事と議題を考慮した結果、横浜支部として欠席とします。

2) H25 年度上期山行計画提出依頼

平成 25 年上期（2 月～7 月）山行計画と希望山行を 8 月例会までに、和智山行委員に提出してください。（欠席の方は、郵送・FAX・メールのこと）

平成 24 年下期計画の希望山行の係未定分につきましても、係をお願いできる方歓迎いたします。（24 年度の希望山行は、平成 25 年上期山行計画と希望山行提出用紙に掲載あり）

なお、平成 25 年上期についても希望山行、係とも積極的にお願いします。

山行係 井上（忠）、和智より

★6 月の支部山行記録・例会出席率★

回数	月・日	曜日	山行名	係り	人数
1981	6/1	金	明神峠～不老山	谷	9
1982	6/9	土	鳴虫山	小澤	雨天中
1983	6/10	日	市沢のホタル観賞	祖父川	25
2048	6/23	土	那須岳（茶臼岳）	佐藤哲	雨天中
1985	6/26	火	赤城山（黒檜山）	竹尾	5
1986	6/30	土	六ツ石山	宮本	7
				合計	46

6 月 13 日 例会 出席者数:38 名

欠席者数:39 名 出席率 49%

♪来月の例会♪

8 月 8 日(水)

18:20～20:00

県民センター4 階 403 号室 司会 青柳 さん

以後の例会: 9 月 12 日(水)、10 月 10 日(水)、11 月 14 日(水)

司会: 谷さん

板垣さん

今泉さん

☆今後の支部山行計画☆

平成24年7月～平成25年1月まで

計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧ください。(H24/7/11現在)

回数	月	日	曜日	山行名	行程	係	備考	掲載月
1988	7	21・23	土～月	阿弥陀岳・赤岳・権現岳	2泊3日	井上(感)	八ヶ岳の盟主赤岳へ	6・7月号
1989	7	26・27	木・金	北横岳～蓼科山	1泊2日	宮本	坪庭～北横岳～蓼科山～プール平	6・7月号
1990	7	29～8/1	日～水	白馬大池から白馬三山	3泊4日	竹尾	展望と高山植物	5・6月号
1991	8	11～13	土～月	大日三山	2泊3日	井上(感)	剣岳を展望し大瀑称名滝を見る	6・7月号
1992	8	12～13	土～月	奥鬼怒高層湿原	1泊2日	竹尾	涼を求め秘湯に泊まって高山植物	6・7月号
1994	8	25	土	御巢鷹山	日帰	鈴木	昨年雨だったのでリベンジ	8月号
1995	8	24～26	金～日	北岳(希望山行)	2泊3日	竹尾	日本第2位の高峰・花の名峰へ	6・7月号
1996	9	8	土	楡形山	日帰	竹尾	原生林と花を求めて	8月号
1997	9	15	土	三本松山北尾根～陣馬山	日帰	和智	本部合同「夕焼け小焼けの赤トンボ」	8・9月号
1998	9	17～18	月～火	根名草山	1泊2日	池田	縦走 2329m やや健	7・8月号
1999	9	21～23	金～月	針の木岳～蓮華岳	2泊3日	小澤	夜行バス 日本3大雪渓を登る	7・8月号
2000	9	22	土	深く歩く鎌倉、銭洗いコー	日帰	熊谷	第11回	9月号
2001	9	29	土	街道を歩く4	日帰	芹沢	杉戸～幸手～栗橋宿14・9K	9月号
2002	9	未定		丹沢大縦走-4	日帰	齋藤(都)	白石峠～大室山～犬越路	9月号
2003	10	3	水	多摩よこやまの道	日帰	谷	住宅地に残る田園風景を求めて	9月号
2004	10	5	金	日川尾根から源次郎岳	日帰	和智	ハイカーが少ない静かな山城	9月号
2005	10	7～8	日～祝	磐梯山	1泊2日	竹尾	秀麗な表と荒々しい裏を縦走	7・8月号
2006	10	9～11	火～木	上高地～涸沢	2泊3日	齋藤(都)	又は、八方尾根を考慮	8・9月号
2007	10	13	土	戸倉三山	日帰	宮本	元郷からのぼり今熊まで	9月号
2008	10	13～15	土～月	甲斐駒・仙丈岳	2泊3日	小澤	南アの素晴らしい紅葉をみたい	8・9月号
2009	10	16	火	高川山～むすび山	日帰	谷	ロングコース、昨年の計画に再挑戦	9月号
2010	10	19～20	金～土	将監峠～和名倉山～秩父湖	1泊2日	和智	奥秩父主脈から外れた孤高の峰	9・10月号
2011	10	21	日	越前岳	日帰	井上(感)	富士を東正面から望む	10月号
2012	10	27	土	荒船山	日帰	竹尾	トモ岩からの秋の展望は絶景	10月号
2013	10	27	土	街道を歩く5	日帰	芹沢	栗橋・中田～古河～間々田口宿13K	10月号
2014	10	28～29	日～月	毛無山	1泊2日	池田	柴野氏の追悼山行の意を込めて	9・10月号
2015	10	未定		丹沢大縦走-5	1泊2日	齋藤(都)		9・10月号

回数	月	日	曜日	山行名	行程	係	備考	掲載月
2016	11	2	金	相模川を歩く	日帰	祖父川	石器から縄文時代を訪ねて	10月号
2017	11	3	土	御坂山	日帰	竹尾	広葉樹林の稜線は美しい紅葉	10月号
2018	11	8	木	ウトウの頭	日帰	鈴木	途中ミズナラの巨木を見ます。	10月号
2019	11	9	金	ハマイバ丸～大谷ヶ丸～滝子	日帰	和智	大菩薩連嶺の南端まで	10月号
2020	11	11	日	愛鷹連峰	日帰	井上(都)	富士を南正面から望む	10月号
2021	11	13	火	金剛山～鉢岡山～日連～宝山	日帰	谷	静かな里山を歩きます	10月号
2022	11	27	火	二十六夜山	日帰	宮本	昨年のリベンジ山行	10月号
2023	11	17	土	北高尾山稜	日帰	小澤	一味違う高尾山コースを歩こう	10月号
2024	11	18	日	三浦アルプス	日帰	大川	馬頭観音～乳頭山～田浦梅林の紅葉	10月号
2025	11	20	火	北条・武田合戦場の道	日帰	谷	三増合戦場周辺を歩きます	10月号
2026	11	23	金祝	街道を歩く6	日帰	芹沢	間々田～小山～小金井宿14.7K	11月号
2027	11	23	金祝	深く歩く鎌倉梶原コース	日帰	熊谷	第12回	11月号
2028	11	25～26	日～月	馬頭刈尾根(マズカリ)	1泊2日	池田	奥多摩	10・11月号
2029	11	27	火	草戸山～評議原	日帰	竹尾	紅葉のスポット評議原で昼食	11月号
2030	11	29	木	いこいの森(本部合同)	日帰	飯島	スケッチとハイキング	10・11月号
2032	12	3	月	朝日山	日帰	谷	網代朝日山公園を訪ねて	11月号
2033	12	5	水	鶴ヶ鳥屋山	日帰	小澤	ちょっとハードな山ですが	11月号
2034	12	8～9	土～日	忘年山行	1泊2日	委員	例年12月第二土・日に実施	10・11月号
2035	12	15	土	九鬼山	日帰	鈴木	富士山とリニア実験線の展望	11月号
2036	12	22	土	日の出山	日帰	宮本	日の出山、北尾根から金比羅尾根へ	11月号
2037	12	20	木	日向薬師～巡礼峠の道	日帰	谷	昨年の計画に再挑戦	12月号
2038	12	22	土	街道を歩く7	日帰	芹沢	小金井～石橋～雀宮宿	12月号
2039	12	23	日	西丹沢	日帰	齋藤(都)		12月号
2040	1	5	土	江戸七福神を歩く	日帰	祖父川	白金から目黒へ	12月号
2041	1	7	月	湯河原ウオーキング	日帰	谷	真鶴～湯河原	12月号
2042	1	12	土	金時山	日帰	鈴木	夕日の滝から北面を登ります。	12月号
2043	1	13	日	湘南平塚七福神	日帰	熊谷		12月号
2044	1	19	土	両崖山～行道山	日帰	竹尾	関東の高野山への縦走コース	1月号
2045	1	21	月	三浦アルプス	日帰	谷	冬の木漏れ日を求めて	1月号
2046	1	26	土	高畑山～倉岳山	日帰	小澤	冬の陽だまり山行	1月号

下記は希望山行として提出された山の係が決定したものです。

回数	月	日	曜日	山行名	行程	係	備考	掲載月
1988	7	21・23	土～月	編笠～権現岳(希望山行)	2泊3日	井上(都)	八ヶ岳の盟主赤岳へ	6・7月号
1995	8	24～26	金～日	北岳(希望山行)	2泊3日	竹尾	日本第2位の高峰・花の名峰へ	6・7月号
	H25.5.21	火		青笹山(希望山行)	日帰り	竹尾	ツツジと大きいブナ	
	H25.6.29～30	土～日		志賀高原(希望山行)	1泊2日	竹尾	志賀山・横手山	

下記は希望山行の係、日程の未定分です。支部の活性化を図るためにもぜひご支援をお願いします。

1	谷川岳	7	天城山
2	瑞牆山	8	鹿島槍ヶ岳
3	金峰山	9	両神山
4	七倉岳	10	三ノ沢岳
5	御嶽山	11	長九郎山
6	蔵王山		

変更履歴(7月号より、あらたに変更となったもの)

- ①第2022回 二十六夜山 山行日変更11/17→11/27
- ②第2031回 矢平～高柄山 下見山行の結果 山行中止 (掲載消去済)
- ③第2036回 日の出山 山行日変更12/15→12/22 備考変更:金比羅温泉へ→金比羅尾根へ
- ④第2005回 磐梯山 掲載月8・9月号→7・8月号
- ⑤第2047回 燕岳～常念岳(希望山行)→都合中止 (掲載消去済)
- ⑥希望山行 一の森～淡雪山～湯村山 (イワカガミを尋ねる)係未定でキャンセル(消去済)
- ⑦希望山行 青笹山 係決定 H25.5.21予定
- ⑧希望山行 志賀高原 係決定 H25.6.29～30日予定
- ⑨第2003回 黒川～多摩横山ウオーキング→多摩よこやまの道